

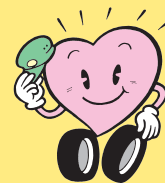
福岡県

Fukuoka Prefecture
Transportation
Information
No.1898

輸送 情報

2023.12/8

福岡県輸送情報 No.1898
(毎月2回 第2・第4金曜日 発行)
購読料:1ヶ月200円



公益社団法人 福岡県トラック協会



洞海湾の工場夜景

No.1898 今号のTOP NEWS!と主な内容

TOP NEWS 1 令和5年度 中小トラック運送事業者のためのIT活用セミナー 開催状況

委員会レポート 交通対策委員会 / 適正化事業推進委員会 / 広報委員会 / 緊急救援輸送対策委員会



福岡県輸送情報

Fukuoka Prefecture Transportation Information No.1898
1898号・令和5年12月8日発行

C O N T E N T S

| | |
|---|-------|
| ● TopNews1 令和5年度 中小トラック運送事業者のためのIT活用セミナー 開催状況 | 1 |
| ● 委員会レポート(交通対策 / 適正化事業推進 / 広報 / 緊急救援輸送対策) | 2~3 |
| ● 令和5年度 陸運事業者のための安全マネジメント研修 ~運輸安全マネジメントと労働安全衛生 マネジメントシステムの一体化による効果的な運用~ のご案内 | 4 |
| ● (公社)全日本トラック協会・(公社)福岡県トラック協会「標準的な運賃」活用セミナーのご案内 | 5 |
| ● 【Eメールアドレス未登録会員の皆様へ~早めの登録にご協力をお願いします~】 機関誌「輸送情報」及び協会情報のEメール配信化(郵送・FAXの廃止)に伴うWeb登録のお願い | 6 |
| ● テールゲートリフター特別教育講師(インストラクター)養成講座(受講案内) ※自社で指導する方対象 | 7 |
| ● 「テールゲートリフター特別教育」(ドライバー対象) ※施行前最後の講習 | 8 |
| ● 大分県 RORO 船利用促進セミナーの開催について | 9 |
| ● 第123回 トラック運送業界の景況感(速報)令和5年7月~9月期 | 10~13 |
| ● 会員だより「新規会員のご紹介」 | 14 |
| ● 行事日程 | 14 |

(公社) 福岡県トラック協会
LINE 公式アカウント

~トラック協会の最新情報を随時受信できます~

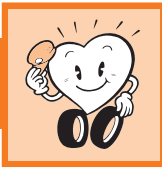
友だち募集中

@230tcqiw

LINEの「友だち追加」から、
ID検索するかQRコードを
スキャンしてください



TOP



NEWS-1

令和5年度
中小トラック運送事業者のためのIT活用セミナー 開催状況

福岡県トラック協会(二又茂明会長)は全日本トラック協会との共催で、11月7日(火)に、「中小トラック運送事業者のためのIT活用セミナー～ITを活用した生産性向上～」を、福岡県トラック総合会館にて開催しました。会員事業者から41名が参加しました。

講師に近代経営システム研究所の森高弘純代表をお招きし、ITの活用方法、情報セキュリティ対策等について講演を行いました。

森高氏は冒頭、「働き方改革への対応が求められる今、人材の採用、育成、定着を同時にやっていかねばならない。そのためにも、物流DXによる生産性の向上を図らなければならない」と述べ、IT活用の重要性を伝えました。

まず、事業経営に求められていることとして、働き方改革への対応のため人材確保・定着をしなければならず、実現のためには物流DXによる生産性の向上が必要不可欠であるとし、「テクノロジーの進歩により、AI、IoT、ビッグデータ等、中小企業でも導入可能な製品やサービスが増えてきた。我々運送事業者もサプライチェーンのパートナーの一員として物流DXを支え、生産性を向上させていく必要がある。それが顧客(荷主)へ付加価値を提供することになり、ひいては競争力が高まり、荷主に選択される企業になる」と森高氏は述べました。

その後、生産性向上に向けたIT機器及びシステムの活用事例として、最も身近で導入率の高いドライブレコーダーやデジタコを用いた方法を紹介しました。ドラレコやデジタコのデータを元に課題を「見える化」した後、どのように改善すればよいのかや、全ト協原価計算シートを使用したデータ化の方法、配車・請求管理システムを用いたデータ化の例を紹介しました。

データ経営の実例では、生産性向上を実現するための4つの具体策として、①荷主企業との積込・取卸時刻に関する詳細な打合せ、②出社時刻を明確に指示し、ドライバー任せにしない、③退社時刻を明確にし、拘束時間管理を強化する、④運行ルートを細かく指示してドライバー任せにしない、という方法について解説しました。さらにそれぞれの事例として、実際に運送事業者が行った方法を紹介しました。

セミナー後半では、中小トラック事業者の情報セキュリティ対策について、被害の内容や攻撃手法、予防方法を説明しました。また、個人情報保護法が改正になり、情報が漏洩した場合は、個人情報保護委員会に報告し、本人に漏洩等の事実を通知する義務が定められたと伝えられました。

この他、中小トラック運送事業者のためのIT活用事例として、全国の運送事業者がどのようなITを利用してどのような改善目的を持って取り組んだのか、コストや期間を含めて詳細な内容が示されました。

最後に森高氏は、「生産性向上のために、自社の運行形態に合う種類のITを上手く活用して改善に取り組んでいただきたい。運賃に反映させるのが難しい場合は、時間で返してもらうという手法もある。様々なやり方がある。事業に合った形で物流DXを進め、生産性を向上させて欲しい」と物流DXへの取組が必須であることを改めて述べました。

森高氏の講話後は、株式会社TUMIXによる運送事業者の勤怠管理に特化した「TUMIXコンプラ」と配車・請求・支払いの一元管理ができる「TUMIX配車計画」、株式会社ナブアシストによる自動点呼が可能な点呼ロボットのデモンストレーションを行いました。



(講師の森高氏)



(点呼ロボット)

Report

委員会レポート

交通対策委員会 (仲聡陽委員長)

●11月14日(火)【福岡県トラック総合会館】

協議事項において(1)令和5年度年末年始の交通安全運動実施要領(案)について検討しました。

実施期間は令和5年12月10日(日)から令和6年1月10日(水)までの32日間で、重点項目は、①飲酒運転の撲滅、②子供と高齢者の交通事故防止、③危険運転の防止、④夜間におけるハイビームの効果的活用、⑤信号を守る(追突事故防止)、⑥横断歩道者事故等の防止の6項目が承認されました。

県下の飲酒運転事故件数は8月末時点で62件であり、全国ワースト8位であることも併せて伝えられました。

さらに(2)全国トラックドライバー・コンテストにおける「女性部門」の継続の是非について検討を行い、県ト協としては、昨今のドライバー不足を考えると、女性ドライバーの確保が必要であり、また、女性の活躍をアピールする場が減るのは業界のためにも良くないことを鑑みて、女性部門の継続を希望することで承認されました。



報告事項では、(1)全ト協第121回交通対策委員会(9/7)書面開催状況について、(2)第55回全国トラックドライバー・コンテスト結果及び入賞者に対する記念品贈呈について、(3)プラン2025目標達成セミナー開催結果について、(4)横断歩道マナーアップキャンペーン2023への協賛について、(5)令和5年度助成事業の申請受付状況について、報告を行いました。

報告の中で、全ト協指定のトラックドライバー研修施設にドライビングアカデミー佐賀が追加されたこと、全国の事業用自動車の死亡事故件数が9月末時点で143件となっており、前年比+25件であることなども併せて報告しました。

適正化事業推進委員会

(仲聡陽委員長)

●11月14日(火)福岡県トラック総合会館

冒頭で来賓の九州運輸局・福岡運輸支局の剣持宗弘首席運輸企画専門官が挨拶をしました。

事業用自動車の脱輪事故に触れ、「令和4年度は140件起こっている。事故の半数はタイヤ交換後1ヶ月以内に起こっており、左後輪の脱輪が極端に多い。指定トルクでの締付けと増し締め及び日常点検の徹底をお願いしたい。また、健康起因事故が昨年は313件起こっており、うち107件がトラックの事故である。コロナ禍前と比較すると40%増。健康診断の徹底と対策をお願いしたい」と述べました。

協議事項において(1)令和5年度交通事故防止セミナー・交通事故防止決起大会の開催について、(2)福岡県トラック協会が実施する適性診断業務の見直し(廃止)について、案の通りに承認されました。

交通事故防止セミナー及び決起大会は、令和6年2月5日(月)にオリエンタルホテル福岡で開催され、福岡運輸支局による「最近の運輸行政について(仮)」と福岡県警察による「県下の交通事故状況について(仮)」、東京海上ディーアール(株)の花島健吾首席研究員による「ヒューマンエラーから考える事故



防止研修」の講演を行い、その後、決議宣言と採択を行うことで決定しました。

適性診断業務に関しては福岡地区でのみ撤退し、北九州、筑豊、筑後での事業は継続することとなっています。

報告事項では、(1)福岡県適正化事業実施状況について、(2)交付金事業活動状況について(荷主懇談会・小グループ活動)の報告を行い、令和5年度は実態調査においてD悪い・E大変悪いの評価であった事業所への巡回を強化している関係で例年よりD・E判定が多く、今後も増加するであろうことを伝えました。

また、交付金事業においては、荷主懇談会の会場借上料が現状の7500円では賅えていないため、上限額について見直すこととなりました。



(剣持首席専門官)

Report

委員会レポート

広報委員会 (木村正昭委員長)

● 11月15日(水)【福岡県トラック総合会館】

木村委員長の挨拶に続き、九州博報堂より、「トラックフェス2023」の実施結果について報告が行われました。当日の来場者数は5,360人(昨年4,600人)、動画再生数は932,488再生、アンケートは昨年の倍近い481人から回答があったこと、ステージコンテンツではギンギラ太陽'Sの劇でわかりやすく2024年問題が伝わり、今まで以上に業界のことを知ってもらう機会となったことなど、総じて非常に盛況で充実したイベントとなった旨が報告されました。

次に、令和5年度の社会科物流交流授業の実施結果(10月25日志免中学校【福青会/中学2・8クラス350名参加】/11月6日善道寺小学校【南青会/小1・小5・各クラス150名参加】)が示されました。11月30日には、穂波東小学校の生徒を対象に筑青会によって行われる予定です。青年協議会古賀代表幹事より、実車体験充実のため、各授業1回につき車両の持ち込みを3台のところ、5台に増やしてほしい旨の要望が上がりました。

その他、理事会の決定に基づき輸送情報のメール配信化に向けてメールアドレス登録数の増加に努め、紙媒体発行費用



を削減し広報費に充てる方向で計画を進める方針です。

協議事項では、ラッピングトラック(4地区1台ずつ)について、エコ絵画コンクールにおける各地区の最優秀作品または優秀作品から、事務局が学年の低い順に優先して選定し、掲載することとなりました。なお掲載期間は最低2年間とすることで承認されました。

来年度の広報活動計画についてはまず、九州博報堂より「TRUCK FES 2024」の提案がなされ、場所(JR博多駅前か門司港レトロ)と日程について再検討すると共に、タレントによる誘客、新たなコンテンツなどの企画を進めることとなりました。年間プロモーションについては、次回、Xの統計データなどを示し、検討を進める予定です。

緊急救援輸送

対策委員会

(二又茂明委員長)

● 11月17日(金)【福岡県トラック総合会館】

冒頭、二又委員長の挨拶に続き、令和6年度緊急物資輸送体制整備事業予算(案)について説明が行われ、承認されました(予算総額:前年度より33,000円の増)。次年度より、県ト協の携帯電話をスマートフォンに機種変更し、緊急災害時のネットワーク手段としてポケットWi-Fiを新規利用することとなりました。

続いて、令和5年度緊急救援物資輸送等訓練実施計画(案)について説明があり、承認されました。訓練は、令和6年1月24日筑後市を震源とする地震発生を想定し、令和6年1月27日(土)、筑後緊急物資輸送センターにて実施する予定です。

訓練の内容としては、まずセンター内に災害対策本部(地方本部長:二又会長)、緊急輸送対策室(室長:筑後支部長)を設置



し、緊急救援物資輸送訓練(県ト協指定車両4トン車5台を使用)を行います。また、筑後市消防局による「煙体験ハウス」(テント内に充満した煙の中で、誘導の声をたよりに避難する訓練)、筑後市防災安全課による「災害講習会」(災害についての考え方、災害別の想定被害、平時の備えの重要性など)が行われます。

その他、令和5年度の自治体が実施する総合防災訓練への福ト協からの参加状況(5月28日:福岡県総合防災訓練:県ト協よりトラック2台出動/10月29日:筑後市総合防災訓練:県ト協よりトラック1台出動)について報告がありました。



令和5年度 陸運事業者のための安全マネジメント研修 ～運輸安全マネジメントと労働安全衛生マネジメントシステムの 一体化による効果的な運用～のご案内

(公社)福岡県トラック協会では(公社)全日本トラック協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会と共催で、「運輸安全マネジメント」と「労働安全衛生マネジメントシステムガイドライン(RIKMS)」の両マネジメントを理解し、一体的に運用することにより、効果的に事故や災害のリスクを低減し、安全衛生のレベルアップを図ることを目的としたセミナーを開催いたしますので、是非ご参加賜りますようご案内申し上げます。

なお、本研修会の受講は安全性評価事業(Gマーク)の加点対象となり、受講証明書が発行されます。

- 1. 日 時** 令和6年1月17日(水)13時30分～16時30分
- 2. 場 所** 福岡県トラック総合会館4F「402会議室」
福岡市博多区博多駅東1-18-8 ※公共交通機関をご利用下さい。
- 3. 内 容** (1)「運輸安全マネジメント」と「陸運業における労働安全衛生マネジメントシステムガイドライン(RIKMS)」の概要説明
(2)「運輸安全マネジメント」と「RIKMS」の一体的運用方法について
(3)リスクアセスメントについて
(4)まとめ・質疑応答
- 4. 講 師** 陸上貨物運送事業労働災害防止協会 安全管理士 田畑 裕司 氏
- 5. 対象者** トラック運送事業者の経営者及び運行管理者・安全担当責任者等
- 6. 受講料** 無料(福ト協会員限定)
- 7. 定 員** 定員50名(1社1名までとし、先着順で定員になり次第締め切ります)
- 8. 申込方法** 巻末の「参加申込書」に必要事項をご記入いただき、12月27日(水)までに、FAXにてお申し込み下さい。

◆お申し込み、お問い合わせ先 (公社)福岡県トラック協会 業務二課
TEL:092-451-7845 / FAX:092-451-7964



(公社)全日本トラック協会・(公社)福岡県トラック協会 「標準的な運賃」活用セミナーのご案内

令和2年4月に告示された「標準的な運賃」について、引き続き会員事業者の皆様が届出促進を図り、荷主との運賃交渉により、ドライバーの働き方改革を実現し、持続可能な輸送を維持していただくため、「標準的な運賃」活用セミナーを下記要領にて全ト協と共催で開催いたします。

「標準的な運賃」の考え方やその適用方法等について会員事業者の皆様への浸透を図り、荷主との交渉に活用いただくために、是非ご参加賜りますようご案内申し上げます。

1. 日 時 令和6年1月22日(月)13時30分～17時00分
2. 場 所 リファレンス駅東ビル4階「Q会議室」 福岡市博多区博多駅東1丁目16-14
※公共交通機関をご利用下さい。
3. 内 容 ●「標準的な運賃」を踏まえた原価計算(演習など)
●原価計算を反映した運行形態別運賃の考え方
●荷主との交渉方法
●燃料サーチャージほか
※電卓をご持参下さい。
4. 講 師 日本PMIコンサルティング株式会社 小坂 真弘 氏
5. 対 象 者 トラック運送事業者(経営者、管理者、運賃交渉担当者等)
6. 受 講 料 無 料 (福ト協会員限定)
7. 開催要領 Microsoft Teamsを使用したWebセミナー形式で同時配信いたします。
8. 定 員 リファレンス駅東ビルの定員100名、Webセミナーの定員は50名(合計150名)で、お申し込みは1社1名までとし、先着順で定員になり次第受付を締め切ります。
9. 申込方法 申込締切り ⇒ 令和6年1月10日(水)
●リファレンス駅東ビルで参加を希望の場合
⇒ 巻末の「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申し込み下さい。
●Webセミナーで参加を希望の場合
⇒ 福ト協HPの申込フォーム、またはQRコードよりお申し込み下さい。

【福ト協公式HP申込フォーム】

URL: <https://forms.gle/WC1JCMABsSdALK3s9>

福ト協公式HP > 会員の皆様へ > 行事予定 > セミナー講習会・イベント >
1月22日「標準的な運賃」活用セミナー



(QRコード)

※「標準的な運賃」については、全ト協及び福ト協のホームページをご覧ください。

全ト協: https://jta.or.jp/member/kaisei_jigyoho/kaisei_jigyoho_202008.html

福ト協: <https://hearty.or.jp/publics/index/24/#block134>

◆お申し込み先、お問い合わせ先 (公社)福岡県トラック協会 業務二課

TEL:092-451-7845 / FAX:092-451-7964

お知らせ

【Eメールアドレス未登録会員の皆様へ～早めの登録にご協力をお願いします～】
機関誌「輸送情報」及び協会情報のEメール配信化(郵送・FAXの廃止)に伴うWeb登録のお願い

ご案内のとおり、協会運営のデジタル化に伴い、当協会から郵送しております機関誌「輸送情報」、及びFAXにて送信しております協会情報(セミナー開催案内、助成金情報、事故情報等)が、移行期間を設けたうえで全面的にEメール配信に移行されます。移行期間が終了しますと、以降の協会情報をお届けすることができません。

お手数お掛けしてしまい誠に恐れ入りますが、EメールアドレスのWeb登録方法は次のとおりとなりますので、全会員事業者の皆様にご登録をお願い申し上げます。

なお、登録方法等がご不明な場合は、職員が貴社に伺い設定を行いますので、下記サポート窓口までご連絡下さい。

また、現在サポート窓口では、未登録会員事業所を巡回し、設定を行っております。

登録困難な事業所に集中して巡回を行うため、自社での登録が可能な事業所につきましては、早めの登録にご協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。

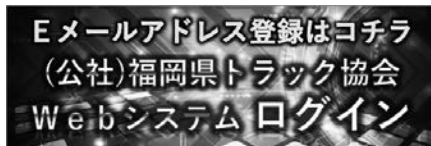
【移行期間】～令和6年3月31日まで

※移行期間中は希望者のみ、紙媒体での送信も行います(Web登録画面にて選択可能)。

11月29日現在のWeb登録率：904社 / 2,365社(38.2%)

<Eメールアドレスの登録方法>

①福岡県トラック協会のホームページ(<https://hearty.or.jp/>)にアクセスし、トップページの動画のすぐ下「Eメールアドレス登録はコチラ」をクリックします。



②会員コード入力欄に、郵送で届いている会費請求書の宛名(会員名)の下に記載されている5桁または7桁の数字を入力し、「次へ」をクリックします。



こちらの5桁または7桁の数字が会員コードです。

③各項目(協会情報を受信するEメールアドレスは20件まで登録可、再ログイン後に追加が可能)に情報を入力して進んだ後、代表Eメールアドレスに確認メールが届くので、登録用URLをクリックすることで、登録完了です。

※以降、会員コード及びパスワード入力によりログイン後、随時登録情報の変更が可能です。

○サポート窓口(お問い合わせ) TEL092-451-7841(総務部総務課)



ご案内 テールゲートリフター特別教育講師(インストラクター)養成講座(受講案内) ※自社で指導する方対象

この度、労働安全衛生規則等の一部改正により、令和6年2月1日より、特別教育を受けないとテールゲートリフターを使用して荷を積み卸す作業ができなくなります。

そのため、テールゲートリフターを使用して荷を積み卸す作業を行う全ての従業員に特別教育を実施する必要があることから、陸災防福岡県支部では、自社で指導される方を対象にした特別教育(インストラクター)養成講座を実施します。

【日時・場所】令和6年1月開催予定

| | |
|-----|--|
| 日 時 | 令和6年1月11日(木) 10:00~16:30 |
| 場 所 | 福岡市博多区博多駅東1丁目16-14 リファレンス駅東ビル 5F 会議室V-1 (交通機関:博多駅から徒歩10分) |

●当日は、筆記用具・受講票持参し、9時40分~55分までに受付を終了下さい。遅刻は本講習受講が出来ません。

【申込み要領】

- (1) 申込み 巻末の申込書に必要事項を記入し、下記の申込先へFAX送付下さい。
※陸災防福岡県支部会員優先の講習となりますので、12月20日までは陸災防福岡県支部会員様のみの申込とさせていただきます。(行政機関を除く)
- (2) 受講料 会員 35,200円、非会員 45,100円 ※消費税含
※受講当日配布 ①学科教育講義用資料(冊子) ②指導要領・参考資料(冊子)
③テールゲートリフター作業必携 ④学科教育用PPT資料等
会員料金は陸災防福岡県支部の会員事業所(福岡県内)に勤務される人が対象です。
申込書に会員であることの記載が必要となります。
- (3) 定 員 80名 ※先着順となります。
多くの会員様に受講頂くため、各会員事業所1名の申込でお願いします。
※1月以前に本講習を2名以上受講申込の会員事業所様は、今回の講習をご遠慮下さい。
※申込受付開始日 12月11日(月)以降
福岡県支部会員様は、申込用紙は別紙を12月20日まで使用できます。
- (4) 申込先 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1丁目18番8号 福岡県トラック総合会館3階
陸上貨物運送事業労働災害防止協会 福岡県支部
申込はFAX(092-431-1792)のみで受付します。

【振込銀行】 福岡銀行 博多駅東支店 (普通)955601

【口座名義】 陸上貨物運送事業労働災害防止協会 福岡県支部

※受講料は前納(7日前までに銀行振込)です。振込手数料のご負担をお願いいたします。
無断欠席の場合は受講料の返金は致しません。

【その他】 講習内容は学科のみです。実技は実施しません。講習修了者には、「修了証」を交付いたします。



「テールゲートリフター特別教育」(ドライバー対象) ※施行前最後の講習

令和5年3月28日に、安全衛生規則の一部が改正され公布されました。

令和6年2月1日より、特別教育を受けた人しかテールゲートリフターを使用して荷を積み卸す作業ができなくなります。そのため、テールゲートリフターを使用して荷を積み卸す作業を行う全ての従業員に特別教育を実施する必要があります。(テールゲートリフターの稼働スイッチの操作だけでなく、荷のキャストストップ等々の操作、昇降版の開閉や格納など、テールゲートリフターを使用する業務が全て対象になります。)

陸災防福岡県支部では、自社内で教育をすることが難しい事業場のために特別教育を実施します。
労働安全衛生規則第36条5の4、他(公布: 令和5年3月28日、施行: 令和6年2月1日)

【日時・場所】令和6年1月開催予定分

| 日 時 | 令和6年1月19日(金) 12:30~17:00 | 令和6年1月24日(水) 12:30~17:00 |
|-----|---|---------------------------------|
| 場 所 | 福岡県トラック総合会館4階402号室 福岡市博多区博多駅東1丁目18-8 | 北九州パレス 第一研修室 北九州市小倉北区井堀5-1-3 |

●当日は、筆記用具・受講票持参し、12時10分~25分までに受付を終了下さい。遅刻は本講習受講が出来ません。

【申込み要領】

- (1) 申込み 巻末の申込書に必要事項を記入し、下記の申込先へFAX送付下さい。
- (2) 受講料 会員 8,800円、非会員 11,000円 ※教材費用、消費税含
テキストを既に購入済で、当日持参の方は、会員 7,910円、非会員 10,060円となります。
※受講当日配布 ① テールゲートリフター作業必携 ② テールゲートリフター安全作業ハンドブック
③「実技教育ポイント」動画教材アクセス用URL
※受講料は前納(講習日の7日前までに銀行振込)です。
会員料金は陸災防福岡県支部の会員事業所(福岡県内)に勤務される人が対象です。
申込書に会員であることの記載が必要となります。
- (3) 定 員 60名 ※先着順につき、定員オーバーの際は別の日に受けて頂くこととなります。
- (4) 申込先 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1丁目18番8号 福岡県トラック総合会館3階
陸上貨物運送事業労働災害防止協会 福岡県支部
申込はFAXのみで受付します。※申込受付開始日 12月11日(月)以降
福岡県支部会員様は、別紙申込用紙を12月20日まで使用できます。
各受講日の10営業日前までにFAX(092)431-1792に送付下さい。

【振込銀行】 福岡銀行 博多駅東支店 (普通)955601

【口座名義】 陸上貨物運送事業労働災害防止協会 福岡県支部

※振込手数料のご負担をお願い致します。 ※無断欠席の場合は受講料の返済は致しません。

【学科教育カリキュラム】

| 科 目 | 時 間 |
|--|-------|
| テールゲートリフターに関する知識 (テールゲートリフターの種類、構造及び取扱い方法、点検及び整備の方法) | 1.5時間 |
| テールゲートリフターによる作業に関する知識 (荷の種類及び取扱い方法、台車の種類、構造及び取扱い方法、保護具の着用、災害防止) | 2.0時間 |
| 関係法令(労働安全衛生法令中の関係条項) | 0.5時間 |
| 計 | 4.0時間 |

※特別教育修了者には、学科教育受講証明書を交付いたします。

※実技教育は、学科教育を受講した受講生が「実技教育のポイント」を解説した動画教材(YouTubeに限定公開)した内容に基づき、自社で車両を使用して行うことを予定しています。

お知らせ

大分県 RORO 船利用促進セミナーの開催について
～大分県からのお知らせ～

大分県では、平成28年度に策定した「九州の東の玄関口としての拠点化戦略」に基づく、大分港大在地区の物流拠点化に向けた取組の一環として、経済的で環境に優しい輸送手段である RORO 船定期航路の利用を促進しており、この度、大分港大在地区就航 RORO 船の概要や具体的な運行情報、RORO 船利用に係る助成金制度等について、運送事業者・荷主企業等の皆さまを対象としたセミナーを開催いたします。

参加をご希望される方は、本誌巻末の「RORO 船利用促進セミナー参加申込書」に必要事項をご記入の上、令和6年1月17日(水)までに大分県土木建築部港湾課へお申し込み下さい。

- **日 時** 令和6年1月26日(金) 10:00～12:00
- **場 所** 福岡商工会議所ビル
福岡市博多区博多駅前2丁目9-28
- **内 容**
 - ① 大分港の定期 RORO 船について
 - ② 定期 RORO 船の提供サービスについて(各船会社)
(株)商船三井さんふらわあ、日本通運(株)、
川崎近海汽船(株)
 - ③ 物流産業の現状と行政の取組について(九州運輸局)
 - ④ 静岡県の着地情報について(静岡県)
 - ⑤ その他
- **募集人数** 40名(先着順)
- **お申込み・お問い合わせ先**
大分県土木建築部港湾課 港湾振興班 志賀、堺田
電話番号:097-506-4617 FAX:097-506-1776
Eメール: a17300@pref.oita.lg.jp



第123回トラック運送業界の景況感(速報) 令和5年7月～9月期

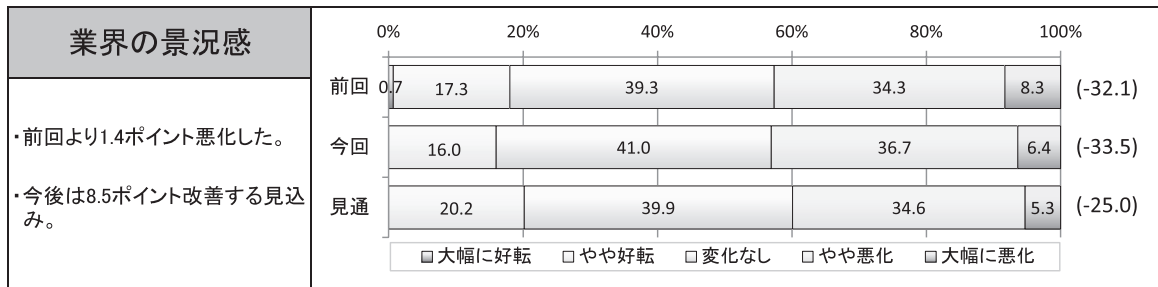
日銀短観(9月調査・全規模)では、大企業製造業は前回調査(同年6月調査)から4ポイント改善の9となった。価格転嫁が進む食料品や半導体不足の解消や円安により自動車産業が改善し、全体を押し上げた。

こうしたなか、トラック運送業においては、一般貨物の輸送数量は増加傾向にあるものの、高止まりした燃料等の輸送原価を適切に転嫁できていないことを反映し、業界の景況感は▲33.5(前回▲32.1)と1.4ポイント悪化した。

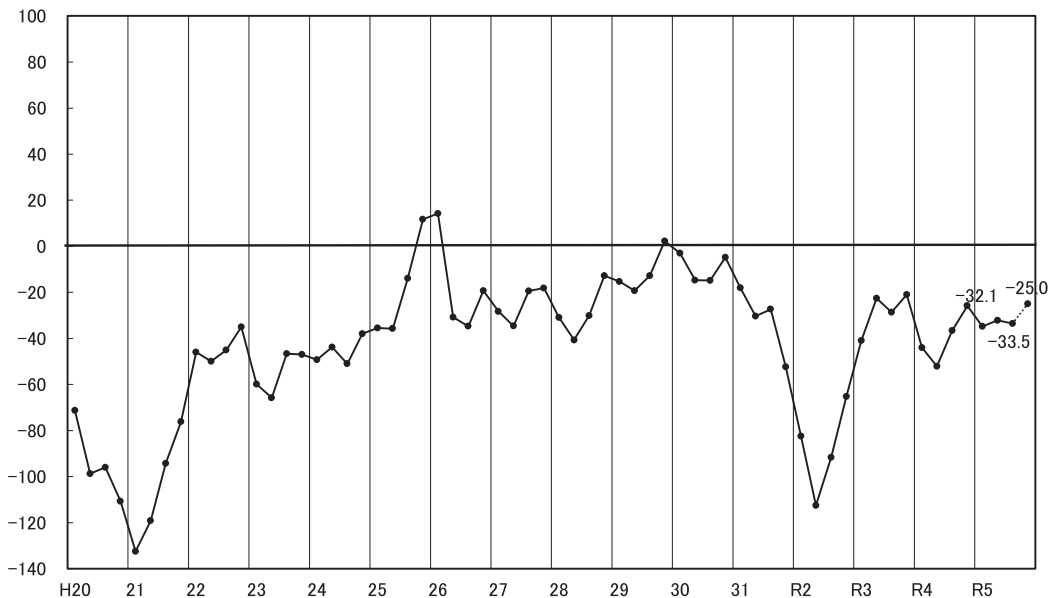
なお、今後の見通しは、輸送数量等が改善する見込みを反映して、▲25.0(今回▲33.5)と8.5ポイント改善の見込みである。

1 業界の景況感:今回(令和5年7月～9月期)の概況と今後の見通し

| | |
|---------------|---|
| 今回の状況 | ・一般貨物の輸送数量は増加傾向にあるものの、高止まりした燃料等の輸送原価を適切に転嫁できていないことを反映し、業界の景況感は▲33.5(前回▲32.1)と1.4ポイント悪化した。 |
| 今後の見通し | ・今後の見通しは、輸送数量等が改善する見込みから、▲25.0(今回▲33.5)と8.5ポイント改善の見込みである。 |



トラック運送業界の景況感の推移(H20以降)



(注1) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の上段は前回(R5.4月～6月期)の状況、中段は今回(R5.7月～9月期)の状況、下段は今後(R5.10月～12月期)の見通しを示す。いずれも前年同期比の回答である。

(注2) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の構成比は四捨五入のため、合計が100にならない場合がある。

(注3) 各グラフ(3段の横棒グラフ)右側にあるカッコ内は判断指数。各判断指数は、各設問の回答に対し、「大幅に増加・上昇・好転、労働力不足」は+2、「やや増加・上昇・好転、労働力不足」は+1、「横ばい」は0、「やや減少・低下・悪化、労働力過剰」は-1、「大幅に減少・低下・悪化、労働力過剰」は-2の点数に置き換え、平均を100倍することにより各判断指数を算出している。

A(設問Aの回答者数) = a1+a2+a3+a4+a5(設問Aの選択肢1～5の回答数の和)

指標 = {(+2×a1) + (+1×a2) + (0×a3) + (-1×a4) + (-2×a5)} ÷ A × 100

2 共通の概況①: 今回(令和5年7月～9月期)の状況と今後の見通し

| | |
|---------------|---|
| 今回の状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 実働率は▲21.8(前回▲23.2)と1.4ポイント改善、実車率は▲22.3(前回▲23.2)と0.9ポイント改善し、輸送効率は改善傾向を示した。 ・ 運転者の採用動向は▲9.0(前回▲19.9)と10.9ポイント上昇したが、運転者の雇用動向(労働力の不足感)は79.8(前回74.5)と5.3ポイント上昇し、運転者労働力の不足感は強くなった。 |
| 今後の見通し | <ul style="list-style-type: none"> ・ 実働率は▲12.8(今回▲21.8)と9.0ポイント改善、実車率は▲13.3(今回▲22.3)と9.0ポイント改善し、輸送効率は改善する見込みである。 ・ 運転者の採用動向は▲10.6(今回▲9.0)と1.6ポイント低下、運転者の雇用動向(労働力の不足感)は89.4(今回79.8)と9.6ポイント上昇し、運転者労働力の不足感は一段と強くなる見込みである。 |

| | |
|--|--|
| 実働率 | |
| <p>・ 前回より1.4ポイント改善した。</p> <p>・ 今後は9.0ポイント改善する見込み。</p> | |
| 実車率 | |
| <p>・ 前回より0.9ポイント改善した。</p> <p>・ 今後は9.0ポイント改善する見込み。</p> | |
| 運転者の採用動向 | |
| <p>・ 前回より10.9ポイント上昇した。</p> <p>・ 今後は1.6ポイント低下する見込み。</p> | |
| 運転者の雇用動向 (労働力の不足感) | |
| <p>・ 前回より5.3ポイント上昇した(不足感が強くなった)。</p> <p>・ 今後は9.6ポイント上昇する見込み。</p> | |

(注4) 雇用状況については、上段は前回(R5.4月～6月期)の状況、中段は今回(R5.7月～9月期)の状況、下段は今後(R5.10月～12月期)の見通しを示しているが、前回及び今回は前年同期比ではなく「その期の状況」を見通しは「前年同期比の見通し」を集計している。

(次の頁に続きます)

3 共通の概況②: 今回(令和5年7月～9月期)の状況と今後の見通し

| | |
|---------------|--|
| 今回の状況 | <ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲26.1(前回▲36.2)と10.1ポイント増加、貨物の再委託(下請運送会社への委託割合)は▲14.9(前回▲17.3)と2.4ポイント増加した。 経常損益は▲36.2(前回▲33.2)と3.0ポイント悪化した。 |
| 今後の見通し | <ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲21.3(今回▲26.1)と4.8ポイント増加し、貨物の再委託は▲8.5(今回▲14.9)と6.4ポイント増加の見込みである。 経常損益は▲35.1(今回▲36.2)と1.1ポイント改善する見込みである。 |

| | |
|---|--|
| 所定外労働時間 | <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 9.6 50.2 34.7 5.5 (-36.2)</p> <p>今回 8.5 59.0 28.2 3.7 (-26.1)</p> <p>見通 9.0 61.2 27.1 2.1 (-21.3)</p> <p>□大幅に増加 □やや増加 □横ばい □やや減少 □大幅に減少</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> 前回より10.1ポイント増加した。 今後は4.8ポイント増加する見込み。 | |
| 貨物の再委託 (下請運送会社への委託割合) | <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 1.1 14.8 57.2 19.6 7.4 (-17.3)</p> <p>今回 1.6 17.0 53.7 20.2 7.4 (-14.9)</p> <p>見通 1.1 19.1 55.9 18.1 5.9 (-8.5)</p> <p>□大幅に増加 □やや増加 □変わらない □やや減少 □大幅に減少</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> 前回より2.4ポイント増加した。 今後は6.4ポイント増加する見込み。 | |
| 経常損益 | <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 1.5 16.8 36.5 37.5 7.7 (-33.2)</p> <p>今回 1.1 19.1 33.5 35.1 11.2 (-36.2)</p> <p>見通 18.6 37.8 33.5 10.1 (-35.1)</p> <p>□大幅に好転 □やや好転 □変化なし □やや悪化 □大幅に悪化</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> 前回より3.0ポイント悪化した。 今後は1.1ポイント改善する見込み。 | |

【調査の概要】

平成5年3月より開始、以降3カ月ごとに実施。第122回調査は、令和5年10月1日に、モニターに対して調査開始、令和5年10月31日回収分までを集計。

| | | |
|----|-----|---------|
| 特積 | 一般 | 回答事業者全体 |
| 99 | 453 | 479 |

4 一般貨物:今回(令和5年7月～9月期)の状況と今後の見通し

| | |
|---------------|--|
| 今回の状況 | <ul style="list-style-type: none"> 一般貨物では、輸送数量は▲29.0(前回▲37.0)と8.0ポイント改善、運賃・料金の水準は24.6(前回22.2)と2.4ポイント改善したことから、営業収入(売上高)は▲25.1(前回▲28.4)と3.3ポイント改善した。 営業利益は▲33.3(前回▲41.6)と8.3ポイント改善した。 |
| 今後の見通し | <ul style="list-style-type: none"> 一般貨物では、運賃・料金の水準は21.3(今回24.6)と3.3ポイント悪化するものの、輸送数量は▲15.3(今回▲29.0)と13.7ポイント改善することから、営業収入(売上高)は▲14.8(今回▲25.1)と10.3ポイント改善する見込みである。 営業利益は、▲29.5(今回▲33.3)と3.8ポイント改善する見込みである。 |

| | |
|------------------|---|
| 輸送数量 | <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 1.6 19.8 32.3 32.7 13.6 (-37.0)</p> <p>今回 1.1 19.7 37.7 32.2 9.3 (-29.0)</p> <p>見通し 0.5 24.6 39.9 29.0 6.0 (-15.3)</p> <p>□ 大幅に増加 □ やや増加 □ 横ばい □ やや減少 □ 大幅に減少</p> |
| 運賃・料金の水準 | <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 0.4 30.0 61.9 7.0 0.8 (22.2)</p> <p>今回 1.1 31.1 61.7 3.3 2.7 (24.6)</p> <p>見通し 31.1 61.2 5.5 2.2 (21.3)</p> <p>□ 大幅に上昇 □ やや上昇 □ 横ばい □ やや下落 □ 大幅に下落</p> |
| 営業収入(売上高) | <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 1.9 22.2 33.1 31.1 11.7 (-28.4)</p> <p>今回 1.1 23.5 34.4 31.1 9.8 (-25.1)</p> <p>見通し 0.5 24.0 40.4 30.1 4.9 (-14.8)</p> <p>□ 大幅に増加 □ やや増加 □ 横ばい □ やや減少 □ 大幅に減少</p> |
| 営業利益 | <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 1.6 17.1 33.1 34.6 13.6 (-41.6)</p> <p>今回 1.6 19.1 33.9 35.0 10.4 (-33.3)</p> <p>見通し 0.5 19.1 36.6 37.7 6.0 (-29.5)</p> <p>□ 大幅に増加 □ やや増加 □ 横ばい □ やや減少 □ 大幅に減少</p> |

会 員 だ よ り 新規会員のご紹介

(有)南商会
(福岡支部 北福岡分会)

代表者 鬼崎 力男

糟屋郡久山町大字久原3282-1
Tel.092-410-7242
[事業の種類]一般貨物自動車運送事業
[車両数]普通6両

Schedule 行事日程

| (12月) | 県ト協行事日程 (12月9日から12月22日) |
|--------|---------------------------------------|
| 12日(火) | 小学生エコ絵画コンクール第一次審査[10:00](福岡県トラック総合会館) |
| 12日(火) | 第3回適正化事業推進委員会[13:30](福岡県トラック総合会館) |
| 13日(水) | 広報委員会[10:30](福岡県トラック総合会館) |
| 13日(水) | 環境対策委員会[13:30](福岡県トラック総合会館) |
| 14日(木) | 交通対策委員会[13:30](福岡県トラック総合会館) |
| 18日(月) | 経営改善委員会[11:00](福岡県トラック総合会館) |
| 18日(月) | 労務厚生委員会[13:30](福岡県トラック総合会館) |



(公社) 福岡県トラック協会 業務二課 行
FAX : 092-451-7964

| |
|---------|
| 福ト協受付印欄 |
| |

陸運事業者のための安全マネジメント研修 参加申込書

- 開催日時 令和6年1月17日(水) 13時30分~16時30分
- 開催場所 福岡県トラック総合会館 4F「402会議室」
 福岡市博多区博多駅東1-18-8

| | |
|----------|-----------------------------|
| 会社名・営業所名 | ※ <u>楷書ではっきりと書いてください。</u> |
| 所属支部 | 福岡 ・ 北九州 ・ 筑豊 ・ 筑後 |
| 参加者氏名 | ※ <u>楷書ではっきりと書いてください。</u> |
| 電話番号 | () — |
| FAX番号 | () — |

※参加申込受付後、福ト協受付印を押印して、ご記入いただいた FAX 番号に返送しますので、当日ご持参ください。

※ご記入いただいた情報は、本研修開催運営の目的以外には使用いたしません。

～ 申込期限：12月27日(水)まで ～

(公社) 福岡県トラック協会 業務二課 行

福ト協受付印欄

FAX : 092-451-7964

「標準的な運賃」活用セミナー 参加申込書

〔令和6年1月22日開催〕

※この用紙ではWebセミナーの申し込みはできませんのでご注意ください

| | |
|----------|--------------------|
| 会社名・営業所名 | |
| 所属支部 | 福岡 ・ 北九州 ・ 筑豊 ・ 筑後 |
| 参加者氏名 | |
| 電話番号 | () — |
| FAX番号 | () — |

※参加申込受付後、福ト協受付印を押印して、ご記入いただいた FAX 番号に返送しますので、当日ご持参ください。

※ご記入いただいた情報は、本セミナー開催運営の目的以外には使用いたしません。

～ 申込期限：1月10日（水）まで ～

陸災防福岡県支部 御中
(FAX 092-431-1792)

※受講の申込受付開始日は12月11日(月)になります。

- ・多くの陸災防福岡県支部会員様に受講頂くため、申込は会員事業所1名でお願いします。
- ・12月20日(水)までは、会員様だけの申込になりますので、早めに申してください。
12月21日以降は、非会員様の申込が開始されます。
- ・1月以前に本講習を2名以上受講申込の会員事業所様の申込はご遠慮ください。

テールゲートリフター特別教育講師養成講座 申込書

自社で指導される人対象(インストラクター)

※申込希望の会員様は12月20日までに申してください。

※会員・非会員を○で記載下さい。

| | | | | | |
|----------------------------|-----------------|-----------------|------------------------|---|-------|
| 申込日 | 令和 年 月 日 | | | ※いずれかに○を記入 | |
| 受講日 | 令和 6 年 1 月 11 日 | 会員区分 | ○ 会員 ・ 一般 | | |
| フリガナ | | | 生年月日 | <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 | 年 月 日 |
| 受講者氏名 | | | 旧姓を使用した氏名又は通称の併記の希望の有無 | <input type="checkbox"/> 併記を希望する※1 氏名又は通称 | |
| 現住所 | 〒 - (郵便番号は必ず記入) | | | | |
| | TEL () - | | | | |
| 勤務先 | 所在地 | 〒 - (郵便番号は必ず記入) | | | |
| ※受講票は勤務先に送付します。 | 会社名 | 事業場名 | | | |
| | | 代表者名 | | Ⓜ 会社印 | |
| 会員料金の適用対象の方は必ず記入と押印してください。 | 担当者 | 部署 | 氏名 | | |
| | 連絡先 | () - | | | |

教育実施機関 陸上貨物運送事業労働災害防止協会 福岡県支部 (TEL 092-431-1604)

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1丁目18-8 福岡県トラック総合会館三階

【受講料振込先】 福岡銀行 博多駅東支店 (普通) 955601

【口座名義】 陸上貨物運送事業労働災害防止協会 福岡県支部

【受講料】 会員 35,200円、非会員 45,100円 ※消費税含、振込手数料のご負担をお願いします。

※受講料は前納(7日前までに銀行振込)をお願いします。

【注意事項】 申込書は、FAXで受け付けます。郵送の必要はありません。

申込書は講習に使用するもので、他の目的に使用することはありません。

【事務局使用欄】

| 受講番号 | 入金確認 | 区分 | 備考 |
|------|------|-------|----|
| | | 会員・一般 | |

陸災防福岡県支部 御中
(FAX 092-431-1792)

※1月受講の申込受付開始日は12月11日(月)になります。

・申込は受講日の10営業日前までです。

1月・テールゲートリフター特別教育 申込書 (会員)・(非会員)
(ドライバー対象) ※施行(2月1日)前の最後講習
※申込希望の会員様は12月20日までに申してください。

※会員・非会員を○で記載下さい。

| | | | |
|---|------------------------------|--|--|
| 申込日 | 令和 年 月 日 | | |
| 受講日 | 令和 6 年 1 月 日 | テキスト いずれかに○ を記載下さい | (要)・(不要) |
| フリガナ | | | <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日 |
| 受講者氏名 | 生年月日 | <input type="checkbox"/> 併記を希望する※1 氏名又は通称 | |
| 現住所 | 〒 - (郵便番号は必ず記入) Tel () - | | |
| 勤務先 <small>※受講票は勤務先に送付 します。 会員料金の適用対象の方 は必ず記入と押印してく ださい。</small> | 所在地 | 〒 - (郵便番号は必ず記入) | |
| | 会社名 | 事業場名 | |
| | | 代表者名 | Ⓜ 会社印 |
| | 担当者 | 部署 | 氏名 |
| 連絡先 | () - | | |

教育実施機関 陸上貨物運送事業労働災害防止協会 福岡県支部

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1丁目18-8 福岡県トラック総合会館三階

【受講料振込先】 福岡銀行 博多駅東支店 (普通) 955601

【口座名義】 陸上貨物運送事業労働災害防止協会 福岡県支部

【受講料】 会員 8,800円、非会員 11,000円 ※教材費用、消費税含

テキストを既に購入済で、当日持参の人は、会員7,910円、非会員10,060円になります。

【注意事項】 申込書は、FAXで受け付けます。郵送の必要はありません。

申込書は講習に使用するもので、他の目的に使用することはありません。

※先着順につき、定員オーバーの際は、別の日に受けて頂くことになります。

申込書は講習に使用するもので、他の目的に使用することはありません。

【事務局使用欄】

| 受講番号 | 入金確認 | 区分 | 備考 |
|------|------|-------|----|
| | | 会員・一般 | |

会場のご案内

福岡会場

日時: 令和6年1月26日(金) 10:00~12:00

場所: 福岡商工会議所ビル
401~402会議室

住所: 福岡市博多区博多駅前
2丁目9-28

TEL: 092-441-1116

《アクセス》

博多駅から徒歩10分

地下鉄祇園駅から徒歩5分

- * 駐車場は有料となります。
予めご了承ください。



[RORO船利用促進セミナー]参加申込書

下記申込書に必要事項をご記入の上、令和6年1月17日(水)までにFAX又はメールでお送りください。

なお、申込みは先着順とさせていただきます。

(申込先): 大分県土木建築部港湾課 FAX: 097-506-1776

メールアドレス: a17300@pref.oita.lg.jp

| | | | |
|------|---|-------|--|
| 会場 | 福岡会場 | | |
| 会社名 | | | |
| 住所 | 〒 | | |
| 区分 | <input type="checkbox"/> 荷主企業 <input type="checkbox"/> 物流事業者 <input type="checkbox"/> 運送事業者 <input type="checkbox"/> 港湾関係事業者 <input type="checkbox"/> 船社 <input type="checkbox"/> その他 (参考までに企業属性をチェックしてください) | | |
| 電話番号 | | FAX番号 | |
| 役職名 | | 氏名 | |
| 役職名 | | 氏名 | |
| 役職名 | | 氏名 | |

令和5年度運輸防災マネジメントセミナー開催のお知らせ ～ 運輸防災マネジメント強化キャンペーン（下期）～

1. 九州運輸局開催日

令和5年12月18日（月）14:00～16:00

※詳細については、次項の6. プログラムを参照

2. 方式

オンライン（使用システム Microsoft Teams）※スマートフォン、タブレット等での参加も可能。

3. 主催

九州運輸局

4. 趣旨・目的

昨年は、西日本にも10年に一度の低温の影響があり、また少雪地ほど雪が降ったときの影響が大きいことから、運輸事業者等においても雪害への防災力を高め、輸送の安全確保及び事業継続に繋げていくことが重要です。下期では雪害対策等に対する運輸事業者の対応力向上に資することを目的に行います。



5. 内容

運輸防災マネジメントセミナー 開催プログラム テーマ：雪害対策

◆雪対策に関する情報提供

大雪に関する防災気象情報、雪害のあった気象事例

大雪時の道路交通確保対策、雪害に遭遇した際の対応

冬期の高速道路の安全で円滑な交通確保に向けた取り組み 等

◆運輸防災マネジメントのポイント

事前の備え、雪災害におけるタイムライン的整理、荷主との事前調整 他

◆地方運輸局からの情報提供

降雪・積雪時の安全確保について（冬用タイヤ、車輪脱輪事故への注意喚起） 等

※当該セミナーでは、荷主の方と運輸事業者の事前調整による配送の中止・ルート変更等についてもテーマとしています。運輸事業者のみならず、荷主企業の皆様も是非ご参加下さい。

※今回のセミナーでは、海上気象、航空気象については取り扱いません。

6. プログラム



| 時間 | 題 目 |
|----------------------|--|
| 14:00~14:05 (5分) | 開会挨拶 (九州運輸局 総務部 安全・防災危機管理調整官 伊藤 元育) |
| 14:05~14:20 (15分) | 大雪に関する防災気象情報 (福岡管区気象台 気象防災部 地域防災推進課 リスクコミュニケーション推進官 逆瀬川 健一) |
| 14:20~14:35 (15分) | 九州地方における近年の除雪対策事例について (九州地方整備局 道路部道路管理課 課長補佐 岩本 誠治) |
| 14:35~14:50 (15分) | 西日本高速道路における雪氷対策の取り組み (西日本高速道路株式会社 九州支社 保全サービス事業部 保全サービス統括課 課長代理 曾田 和宏) |
| 14:50~15:05 (15分) | 質疑応答・休憩 |
| 15:05~15:15 (10分) | 運輸事業における降雪・積雪時の安全確保について (九州運輸局 自動車技術安全部 保安・環境課 事故調査分析官 石原 健康) |
| 15:15~15:35 (20分) | 運輸防災マネジメントセミナー (国土交通省 大臣官房運輸安全監理官室 運輸安全調査官 野村 健也) |
| 15:35~15:50 (15分) | 災害時の政府、運輸局等の対応について (国土交通省 大臣官房運輸参事官(運輸安全防災)付 専門官 坂梨 貴将) |
| 15:50~15:55 (5分) | 質疑応答 |
| 15:55~16:00 (5分) | 閉会挨拶 (九州運輸局 総務部安全・防災危機管理課 課長 齋藤 光則) |

※プログラム終了時に運輸事業者の取組状況、課題等を把握するための簡単なアンケートをご用意しておりますのでご協力をお願いします。

7. お申込み方法

国土交通省HPにおいてお申込みを受付致します。

以下のURL又はQRコードよりアクセスして下さい。

(URL)

<https://reg23.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=rh-qarc-7ce58a708e6a3b116fe50e1bb5f48bf9>



8. お問い合わせ先

九州運輸局 総務部 安全防災・危機管理課 092-472-2318 齋藤・白水(しろうず)

取引先と共存共栄の関係を築こうとする
経営者のみなさん



「パートナーシップ構築宣言」に登録しませんか？

パートナーシップ構築宣言とは？

企業が「発注者」側の立場から取引方針を宣言する取り組みです

以下の内容について宣言します

- ① サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携
- ② 親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行
(下請中小企業振興法に基づく「振興基準」)の遵守

宣言に関するQ&A

宣言による
メリットは？



- 国や県の取組みの一部で優遇措置が受けられます
- 宣言内容の実践でSDGsも達成可能です
- 企業の取組みを広くPRできます

大きな負担が
生じないか不安...



- 宣言によって生じる義務はありません
- 宣言したことによる強制的な調査や
宣言に違反した場合の罰則は有りません

小規模事業者や
下請事業者
だから関係ない？



- 業種・規模を問わずに宣言できます
- 自社のITシステム構築委託、清掃委託等
あらゆる取引行為を行う事業者は、
「発注者」側の立場として取引先との望ましい
取引関係を築いていくことを意図しています

福岡県では、円滑な価格転嫁や取引適正化、賃上げに向けた環境整備を進めています
(パートナーシップ構築宣言のメリットや登録方法をまとめて掲載)

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/kakakutennka.html>

スマートフォンからのアクセスはこちら



お問い合わせ先 福岡県商工部中小企業振興課経営支援係

TEL 092-643-3425

宣言企業への優遇措置

1. 国や県の補助金で加点・優遇措置を実施



2. 賃上げ促進税制適用の要件

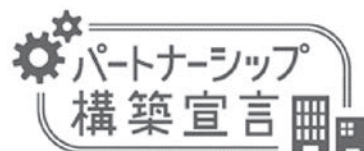
資本金10億円以上かつ従業員数が1000人以上の企業が税制適用を受ける条件の一つ

3. SDGs を達成できる

宣言内容の実践は、多くの企業が取り組む SDGs の目標達成につながる

4. 企業の取組みを広く周知できる

ポータルサイト登録企業リストに宣言内容を公表
名刺などにロゴマークを使用でき、取組みをPR可能



宣言の登録方法

パートナーシップ構築宣言の登録は、ポータルサイトから行えます

登録までの3ステップ

1. ひな形をポータルサイトからダウンロードして 宣言文を作成

2. 企業名や業種等 必須項目を入力

3. PDF形式で 宣言文をポータルサイト上にアップロード

→登録後、3日程度でポータルサイト上に宣言文が公表されます

「パートナーシップ構築宣言」ポータルサイト

取組みの詳しい内容やその他の優遇措置も確認できます

<https://www.biz-partnership.jp/index.html>

スマートフォンからのアクセスはこちら



価格交渉にお悩みの方



価格交渉に役立つツールを知っていますか？

- 何を準備すればいいかわからない
- どのように交渉すればいいかわからない
- 価格設定の根拠資料が作れない

価格交渉に関するお悩みを解決するのに役立つツールをご紹介します！

価格交渉支援ツール

埼玉県

エネルギー・原材料費等の推移が可視化された資料が簡単に作成でき、価格設定が適切であることの根拠資料として、価格交渉時に活用できます

支援ツールの活用手順

- ① 埼玉県HPから支援ツールを起動
(右下のURLからダウンロード)
- ② 「業種」等を選択
- ③ 主要品目の価格上昇率が表示
- ④ 資料を印刷
- ⑤ 資料を価格協議の場に持参
- ⑥ データに基づく価格交渉
- ⑦ 適切な価格転嫁を実現

支援ツールの特徴

- Point1 誰でも簡単に作成可能
- Point2 データの信頼性が高い
- Point3 業種を選択が可能
- Point4 複数の原材料を表示可能
- Point5 頻繁にデータを更新



こんな活用方法も！

価格交渉の場での活用だけでなく、原材料等の推移を把握することで、自社の商品・サービスが適正な価格か調べることに活用されています

ダウンロードURL

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0801/library-info/kakakukoushoutool.html>



福岡県では、円滑な価格転嫁や取引適正化、賃上げに向けた環境整備を進めています
(価格交渉に役立つツール桐の価格交渉のお役立ち情報をまとめて掲載)

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/kakakutennka.html>

スマートフォンからのアクセスはこちら



お問い合わせ先 福岡県商工部中小企業振興課経営支援係

TEL 092-643-3425

価格交渉ハンドブック ～価格転嫁の実現に向けた交渉準備～(初級編)

中小企業庁

価格交渉における準備と実践に加えて、継続的に行うとよい取組みを紹介しています

交渉準備と実践までのプロセス

- 取引先との価格交渉にあたっては、交渉に必要なデータ・資料を準備しておくことが効果的。
- 交渉の成功率を向上させるためには、①特定の取引先への依存度を高めまいし取引先を分散する等しつつ、日頃から業界・取引先の動向をしっかりと把握しておくこと、②取引先の担当者にとって唐突感が出ないよう日頃のコミュニケーションを深めておくこと、③成功する可能性が高いタイミングを見極め、できる限り客観的なデータを揃え、書面にて申し入れることが望ましい。

継続的取組

- 取引先の分散や新規取引先の開拓等による特定の取引先への依存回避
- 業界・取引先の価格動向・情報収集 (タイミング・時期も含め)
- 生産工程の効率化
- 新製品・サービス開発

交渉実践

- 適切なタイミングの見極め
- 書面による申し入れ
- できる限り客観的な原価データの提示
- 新製品・代替品提案

交渉準備

- 原価上昇状況の共有など、日常のコミュニケーションにおける取引先の理解醸成
- 単価表作成
- 業務フロー整理
- 原価データ把握・原価計算

③継続的取組 (下請法の活用)

- 取引先と自社が、下請法上の親事業者・下請事業者の関係となっている場合、下請法上、親事業者は買いたたきなどを禁止されており、価格交渉に応じるインセンティブとなっている。
- このため、自社が取引先に対して、下請法上の下請事業者となっているか否かを把握しておき、親事業者になりうる取引先と重点的に交渉することも有効。

買いたたきの解釈の明確化 (公正取引委員会)

- 労働費、原材料価格、エネルギーコスト等のコストの上昇分の取引価格への反映の必要性について、価格交渉の場において明示的に協議することなく、結果と並びに取引価格を値上げすること。
- 労働費、原材料価格、エネルギーコスト等のコストが上昇したため、下請事業者が取引価格の引上げを求めたにもかかわらず、価格転嫁しない理由を理由とし、電子メール等で下請事業者に指示することなく、結果と並びに取引価格を値上げすること。

下請法上の買いたたきに該当するおそれ

下請法対象有無の確認

ダウンロードURL

<https://www.meti.go.jp/press/2023/07/20230710003/20230710003-1.pdf>



中小企業・小規模事業者の価格交渉ハンドブック

中小企業庁

価格交渉の準備段階での確認事項や実践で押さえておく事項を段階ごとにまとめています

5-1 価格交渉準備

| | | |
|---------|--------------------------------------|--|
| CHECK 1 | 取引先からの引合段階で、業務内容や取引条件をきちんと確認していますか？ | 自社の「業務フロー」と「見積チェックリスト」を作成し、仕様の不確定要素の事前確認に活用！ |
| CHECK 2 | 燃料費や材料費など、取引に必要な「データ」は定期的に収集していますか？ | 材料費や労働費のデータは業界誌や官公庁の公式サイトにて定期的にチェックを！ |
| CHECK 3 | 「原価計算」できていますか？ ～製品・サービス単位の把握を | 支援機関やインターネットなどを利用して学習し、自社の主な事業の製品・サービスの「原価計算」を！ |
| CHECK 4 | 製品・サービスの「単価」を把握し、取引先に提示できますか？ | 自社の主な事業の製品・サービスの「単価表」を作成しておく、価格交渉に役立ちます！ |
| CHECK 5 | 自社の事業特性をふまえた「見積書」のひな型(フォーマット)はありますか？ | 自社の特徴をふまえた見積書を用いて、見積チェックリストの不確定要素の明記等を行い価格交渉に活用！ |
| CHECK 6 | 取引先の経営方針や業績動向を把握できていますか？ | 取引先の動向把握は交渉スピードに影響。直接把握できない場合、業界団体などを活用し情報収集を！ |
| CHECK 7 | 取引先にとっての自社の「付加価値」=価格になっていませんか？ | 価格が評価しない取引先との価格交渉は、事実上困難。自社付加価値の見直しが必要！ |

5-2 価格交渉実践

| | | |
|--------|-----------------------------|--|
| STEP 1 | 自社業界・業界の価格改定に関する情報収集 | 自社の所属する業界団体などを通じ、業界動向を把握します |
| STEP 2 | 取引先(発注者)業界・業種の情報収集と価格交渉順の検討 | 発注側企業の事業形態や業種、規模などの動向と、自社の取引実績をふまえた交渉順を検討します |
| STEP 3 | 取引先(発注者)への交渉の申し入れ | 必要に応じて、書面での申し入れを行います |
| STEP 4 | 価格交渉に向けた説明資料の準備 | ①交渉に迅速・的確に対応できるように、材料費や労働費のデータは定期収集し備えましょう ②実行商品・サービスの価格交渉だけでなく、自社の付加価値を活かした代替案提示が取引価格のポイント |
| STEP 5 | 発注後に発生する価格交渉 | ①アウトプットイメージの共有が困難な短期業務ほどプロセス管理を重視し、随時顧客に進行確認を！ ②受注後に問題が生じ、価格交渉が必要な場合はスピード重視で顧客相談を！ |

ダウンロードURL

https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/torihiki/pamflet/kakaku_kosho_handbook.pdf



価格交渉ノウハウ・ハンドブック

中小企業庁



合理的な説明のない価格低減要請や、コスト上昇分の取引価格への反映など、個別のケースごとに具体的な交渉のノウハウを紹介しています。

ダウンロードURL

<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/torihiki/2020/200305sUPPORT.pdf>

適正取引講習会eラーニング

中小企業庁

価格交渉や下請法について、基礎コース(収録配信)から実践コース(ライブ配信)へ段階を踏んで受講できます。

受講URL

<https://tekitorisupport.go.jp/e-learning/>



福岡都市高速・北九州都市高速のサービス向上のため
**お客様満足度調査に
ご協力ください**

ご協力いただいた方の中から抽選で

オリジナル
QUOカード
1,000円分

プレゼント！

アンケート調査期間

令和5年12月13日(水)～令和6年1月12日(金)



詳しくは福岡北九州高速道路公社ホームページへ



福岡北九州高速道路公社

〒812-0055 福岡市東区東浜 2丁目7番53号
<https://www.fk-tosikou.or.jp/>

お問い合わせ窓口 営業管理課

☎092-631-3292
平日 8:45～17:30 (12/29～1/3 を除く)

UDアクティブステアリング

このステアリングを知るともう後戻りできない
あらゆる走行条件下においてアクティブな運転支援を
ドライバーに提供し、安定したステアリング感覚を実現

Quon

人を想い、先を駆ける。



UDアクティブステアリング特設ウェブページで
詳細をご覧ください。



UDトラック株式会社 九州地域

福岡地域営業部：福岡市東区多の津1-39-4 TEL 092-629-1124
北九州地域営業部：北九州市小倉北区西港町17-1 TEL 093-581-2305
佐賀久留米地域営業部：久留米市宮ノ陣町若松1-8 TEL 0942-38-2002

ISUZU

★★★★★
New Five Star
GIGA

ドライバー不足への対応、コンプライアンスの遵守など、
輸送ビジネスを取り巻く課題は、多岐にわたっています。
お客様の課題解決に貢献するために、
経済性/快適性/安全性/積載性/安定稼働、
いすゞが期待されている、この5つの主要性能で
お客様にとっての価値をさらに磨きあげました。
——ニューファイブスターGIGA
お客様のビジネスへ、物流の未来へ、大きく貢献します。



カーボンニュートラル社会の実現に向け、
天然ガス自動車もご用意しています。

いすゞ自動車九州株式会社

〒812-0055 福岡県福岡市東区東浜1-10-85
Tel:092-641-7711 Fax:092-641-7744

トラックと物流ビジネスに関することは、すべてプロフェッショナルパートナーISUZUへ、いすゞ自動車(株)お客様相談センター 0120-119-110 9:00~12:00、13:00~17:00月曜~金曜(除く所定の休日) <https://www.isuzu.co.jp> シートベルトをしめ、スピードを控え安全運転を、点検・整備をしっかりしましょう。



走るほどに、使うほどに、三菱ふそうの真価。



www.mitsubishi-fuso.com

三菱ふそうトラック・バス株式会社 九州ふそう

福岡市東区箱崎ふ頭5-4-17 TEL:092-641-8186

人と、社会と、その先へ。



HINO PROFIA



HINO RANGER



HINO DUTRO



九州日野自動車株式会社

福岡市東区みなと香椎3-7-2

TEL:092-518-1371 FAX:092-518-1375

運行管理者国家試験対策テキスト

【貨物自動車運送事業編】

過去の問題の解説と
実践模擬問題

定価2,640円(税込)

令和5年版

自動車六法

定価7,700円(税込)

(株)輸送文研社 〈柏林書房〉

TEL.03-3861-0291(代) FAX.03-3861-0295



10月9日は

「トラックの日」

編集・発行:公益社団法人 福岡県トラック協会

TEL(092)451-7878(代表)

FAX(092)472-6439・(092)451-7964

ホームページ <https://hearty.or.jp/>

総務局・総務部

総務課: 092-451-7841

総務局・経理部

経理課: 092-451-7844

事業局・業務部

業務一課・二課:
092-451-7845

福岡県適正化事業実施機関
(輸送相談窓口)

092-451-7846

千早分室

092-671-0338

(FAX:092-672-4778)